

八甲田ロープウェイで山頂へ

年間を通して運行している八甲田ロープウェイは、田茂范岳の斜面を上り、どの季節でレクリエーション・アクティビティが楽しめる高山の楽園まで乗客を運びます。山麓駅から15～20分おきに出ているゴンドラは10分間で山頂に到着します。山頂には各自のレベルに合わせて選べるハイキングコースと周囲の山々と湿地の見事な眺望があります。訪れる時期に応じて、咲き誇る高山と湿地の花々や燃えるような紅葉、深い粉雪、そして春の新緑が待っています。

八甲田ロープウェイは、十和田八幡平国立公園北部に広がる八甲田山系のおよそ二十峰への玄関口です。冬に山頂駅で下車すると、そこにはスノウシューのコースやスキーのスロープ、そして魔法のような樹氷と雪に覆われた木々がつくり出す冬景色があります。晴れた日には、隣の北海道が見えるかもしれません。スキーのシーズンは春の半ばまで続きます（一部の地域では5月初旬まで）。春から秋までトレイルでの山歩きを楽しめますが、鮮やかに花咲く高山と湿地の植物を愛でるのには7月と8月が最適です。9月から10月の間、山腹は紅葉で燃えるように輝きます。